

三菱UFJ銀行「サステナビリティ経営評価型ローン “フロントランナー”」にて最高の「Sランク」を取得

株式会社丸井グループ(本社:東京都中野区、代表取締役社長:青井 浩)は、このたび、株式会社三菱UFJ銀行による「サステナビリティ経営評価型ローン“フロントランナー”」を実行し、その評価において「Sランク」を取得いたしました。

■ 三菱UFJ銀行「サステナビリティ経営評価型ローン“フロントランナー”」について



本商品では、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループの一員であり、サービス提供者である三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が独自のチェック項目に基づき、お客さまのサステナビリティ に対する取り組みやサステナビリティ基準委員会(SSB)基準への対応状況等を評価、スコアリングを付与するとともに、サポート企業である株式会社日本格付研究所との連携で客観的な評価を実施します。サステナビリティ経営評価で一定基準以上のスコアを取得された企業については、株式会社三菱UFJ銀行にて「サステナビリティ経営評価型ローン“フロントランナー”」としての実行および対外的な発信が可能となります。

■ 高く評価された当社の取り組み

<ガバナンス>

各種組織体が適切に設置され、トップマネジメントのもとでサステナビリティに関する取り組みを推進している
特に、取締役会が高い透明性をもって運用され、厳格なコンプライアンス遵守への取り組みや、あらゆるステークホルダーに対する平等性などの確保に積極的である

<戦略>

ESG、サステナビリティに関する中長期的なビジョンが策定・開示されており、関連するリスク・機会について取り組みを推進している

特に気候変動やサーキュラーエコノミーなどの環境側面や、人権や労働安全衛生などの社会側面における取り組みが積極的に推進されている

<リスク管理>

各種組織体において、トップマネジメントのもと、特に環境法令の遵守を掲げた環境方針やグループ情報セキュリティ方針を策定され、気候変動リスクや情報リスクなど、全グループのさまざまなリスクを統合的に管理している

<指標と目標>

サステナビリティ委員会を中心に、インパクトに関する目標やKPIを管理し、環境・社会の両面で中長期的なマネジメントを行っている

環境側面ではGHG排出量の削減やリサイクル原材料の利用など自然資本に関する取り組みを進め、社会側面では各種ステークホルダーとの適切なコミュニケーションなどを行っており、両側面でPDCAサイクルを回して適切な管理を実施している

■ 丸井グループの考える「サステナビリティ」

当社グループでは、2016年より環境への配慮、社会的課題の解決、ガバナンスへの取り組みがビジネスと一体となった未来志向のサステナビリティ経営への第一歩を踏み出しました。それまで取り組んできた「すべての人」に向けたビジネスを「インクルージョン(包摂)」というテーマでとらえ直したうえで、重点テーマを整理し、取り組みを進めるとともに、「すべての人が『しあわせ』を感じられるインクルーシブな社会を共に創る」というミッションを掲げました。

そして、2019年には、本格的なサステナビリティ経営を推進するため、2050年を見据えた長期ビジョン「ビジョン2050」として「インパクトと利益の二項対立を乗り越える」を策定。この「ビジョン2050」に基づき、2021年に、当社グループとして解決したい社会的な課題を「インパクト」として設定しました。

2025年には、当社グループの創業100周年である2031年に向けた「経営ビジョン&戦略ストーリー2031」を策定し、「好き」が駆動する経済の実現をめざし、インパクトを「将来世代の未来を共に創る」「一人ひとりの『好き』が駆動する経済を創る」「働く人の『フロー』を生み出す社会を創る」の3つのテーマに再定義しています。このインパクトを達成することで、「すべての人が『しあわせ』を感じられるインクルーシブな社会」の実現をめざします。

【関連資料】

[丸井グループのサステナビリティ](#) 〇

[IMPACT BOOK 2025](#) 〇

[実績データ\(インパクトの進捗\)](#) 〇

[ESGデータブック 2025](#) 〇

■ 丸井グループの概要

商号:株式会社 丸井グループ

本社所在地:〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2

代表電話:03(3384)0101

URL:<https://www.0101maruigroup.co.jp>

代表取締役社長:青井 浩

おもな関連会社:(株)エポスカード、(株)丸井、(株)エムアンドシーシステム ほか

本件に関するお問い合わせ先

株式会社丸井グループ 広報室

TEL:03(3384)0101(大代表) 10:00~18:00(水・日を除く) Mail:koho-media@0101.co.jp